

核医学検査の依頼票と同意書

患者情報	フリガナ	
	氏名	
	生年月日	
予約情報	検査予約日時	
	検査部位	☐ 安静脳血流シンチ ☐ 骨シンチ ☐ MIBG心筋シンチ ☐ 脳ドパミン（Dat SCAN）シンチ ☐ ピロリン酸心筋シンチ
臨床情報	身長/体重	cm kg
	検査薬について	☐ 説明し了承された 当日のみ有効なRI検査薬を取寄せ使用するため、急な日程変更はできません。 連絡なく来院されない場合は、薬剤費（数万円）を請求させていただきます。
	検査時間について	☐ 説明し了承された 午前と午後、2回検査する場合があります。
	医療被ばくについて	☐ 説明し了承された

JA広島総合病院 病院長殿

私はJA広島総合病院で検査を受けるにあたり説明を受け、診療上必要であると理解しましたので検査の実施に同意します。また、検査中に緊急の処置を行う必要が生じた場合、処置を受けることについても同意します。

説明日 _____ 紹介元施設名 _____

説明医師署名 _____

同意日 _____ 患者氏名 _____

代筆者氏名（続柄） _____

患者家族または代理人氏名（続柄） _____

● 来院時間 予約時間の**30分前**に**紹介患者専用カウンター**にお越しください。

● 持参するもの ① マイナ保険証など

② JA広島総合病院の診察券（お持ちの方）

③ 診療情報提供書

核医学検査（安静脳血流シンチ）

◆ RI検査薬について

※当日のみ有効なRI検査薬を取り寄せて使用しますので、急な日程変更はできません。
連絡なく来院されない場合は、薬剤費（数万円）を請求させていただきます。

◆ 検査前の食事や、服用薬に関すること

食事制限はありません。

薬を服用中の方は、医師からの指示がない限り、通常どおり内服してください。

◆ 検査のながれ

検査ベットに仰向けになり、RI検査薬を注射し撮影します。

このとき脳への刺激を少なくするため、閉眼（目隠し）したまま行います。

検査時間は約60分です。検査の前にトイレをすませておいてください。

◆ 検査後

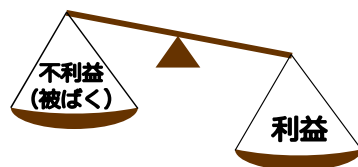
注射したRI検査薬は尿として排泄されますので、水分を十分に摂って排尿して下さい。

核医学検査の医療被ばくに関する説明書

◆ 核医学検査の正当化(必要性)について

核医学検査とは、微量の放射線を放出する放射性同位元素(RI)を体内に投与しSPECT装置で撮影することで、病気を診断したり、臓器の働き具合（機能）を調べたりする検査です。

放射線を用いた検査は、被ばくによる不利益よりも、検査によって得られる利益のほうが十分に大きいと判断される場合に実施します。



◆ 放射線と発がんについて

一般的には100ミリシーベルト以下の放射線被ばくによる影響はほとんどないと考えられています。放射線は無害ではありませんが、実際には、大気汚染、生活習慣（喫煙・大量飲酒・運動不足）ストレスなど、日常生活の様々な影響の方が大きくなるため、核医学検査での放射線による発がん率の増加は確認されていません。
*ミリシーベルト(mSv)とは放射線量の単位。

◆ 核医学検査の放射線量の最適化について

当院では、関連学会のガイドラインをもとに最適な条件で検査を行い、放射線による被ばくを必要最小限にすることを実践しています。また、検査によって受けた被ばく線量を記録管理し、関連する職員に対して医療放射線に関する研修を行っています。

核医学検査	当院の被ばく線量 (mSv)
骨シンチ	3.6
脳血流シンチ	7.1
心筋シンチ	15.6
その他	0.5-33.3

成人投与量(全身)